



内灘の道の駅 新たな装い

サンセットパーク

内灘町の道の駅「内灘サンセットパーク」が9日、リニューアルオープンした。写真。2001年の開設

から15年ぶりに一新され、コーヒーや地元産の野菜を求める来場者でにぎわいを見せた。

「金沢に一番近い道の駅」をコンセプトに掲げ、内灘町だけでなく県内各地の農産物や加工品を扱っている。窓ガラスにはハートが重なったロゴマークを記し、「恋人の聖地」内灘をアピールした。

ネスレ日本（神戸市）がコーヒーを提供するカフェや、全国各地の農産物を販売するブースも設けられた。

セレモニーでは、川口克則町長が祝辞で「素晴らしい眺望を生かし、町のにぎわいづくりの中核を担ってほしい」と期待を込めた。

米田昭夫県議、生田勇人町議会議長も祝辞を述べた。